

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年 9月30日更新

事務事業名	市長選挙事業				<input type="checkbox"/> マネジメント 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連									
総合計画	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	選挙管理委員会	課長名	財津公正							
体系	施策	14	市民参画によるまちづくりの推進			所属課	選挙管理委員会事務局	担当者名	右田裕治、歌野雅文							
	施策の柱	42	地域づくり(まちづくり)活動機会の確保			所属班	選挙管理委員会事務局	(内線)	1 2 2 3							
予算科目	会計	一般	款	2	項	4	目	3	事業連番	10341	根拠	法令	公職選挙法	合志市公職選挙法令執行規定	成果優先度評価結果	;
	終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始		事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度				コスト削減優先度評価結果	;				

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	<p>【平成25年度】合志市長選挙の管理執行を行なった。合志市長は平成26年4月1日で任期満了となる為、平成26年3月9日告示、平成26年3月16日投票日となった。これに伴い平成26年2月7日に立候補予定者説明会を行なった。告示日に合志庁舎で午前8時30分から午後5時まで立候補の届出を受けを行なった。立候補を届出した候補者が定数を超えなかったため、無投票となった。</p> <p>(以下、無投票のため、実施無しとなった業務)                  当日投票に行けない選挙人のために、期日前投票所を告示日の翌日から6日間、合志庁舎、西合志庁舎の2箇所、午前8時30分から午後8時まで実施する。当日投票所は市内21箇所、投票時間は午前7時から午後7時まで、1時間の繰上げを行う予定である。その他の投票制度に、滞り市町村での不在者投票、一定の障害を持つ方のための郵便等による不在者投票、指定施設による不在者投票などを受付ける。                  開票及び選挙会を投票日の午後8時00分から合志市総合体育館(ウィーブルメインアリーナ)で即日開票を行う。</p>
【業務の流れ】	<p>①選挙管理委員会の開催 ②投票日の決定、③投票所、開票所の指定、④ポスター掲示場設置、⑤資材、消耗品等の準備、⑥選挙人名簿の調製、⑦投票入場券作成と発送、⑧立候補予定者説明会の開催、⑨投票管理者・同職務代理者・投票立会人の選任、⑩投票・開票事務従事者の選任、⑪期日前投票事務従事者説明会、⑫啓発活動、⑬立候補届出の事前審査、⑭選挙公報用原稿の事前審査、⑮立候補の受付、選挙運動用表示等の配付、⑯期日前投票所の設置、⑰不在者投票、郵便による不在者投票の受付開始、⑱選挙公報の作成と配達、⑲選挙違反に対する注意・指導、⑳当日投票事務、開票事務従事者説明会の開催、(21)投票所、開票所の設置、(22)交付機、計数機等の点検、(23)当日投票事務、(24)選挙会(開票) (25)県選管へ結果報告、(26)当選証書の付与、(27)選挙公営となる選挙運動費用の申請と支払い (28)選挙運動収支報告の公表</p>
【主な予算費目】	・報酬、職員手当等、時間外勤務手当、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	<p>前回の選挙では、身近な選挙であるため、候補者の選挙運動(選挙カー)がうるさいとの苦情や事前運動や戸別訪問などの選挙運動に関する苦情が寄せられた。                  また、投票所のバリアフリーに関する要望が寄せられた。                  期日前投票所を2箇所(合志庁舎、西合志庁舎)で実施しているが、泉ヶ丘支所で実施してほしいとの意見も出た。</p>

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動)(DO)	28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
<p>【前回内容】平成26年3月9日告示、平成26年3月16日投票日に向けた準備・選挙の管理執行を行なった。選挙管理委員会の開催、投票日の改定、ポスター掲示場の準備等、入場券はがきの準備、投票用紙の印刷、投票管理者・投票立会人・事務従事者の選任、事務用品の点検、立候補の受付を行なった。立候補者が定数を超えなかったことに伴い、無投票となった。このことに伴い、大津署・北郵便局・投票立会人・各区囃子員ほか関係機関及び関係者へ無投票の周知を行なった。同時に防災行政無線で市民へ無投票の周知を行なった。平成26年3月17日に選挙会を行い、当選人の決定を行なった。平成26年3月18日に合志庁舎で当選証書交付式を行なった。県へ当選人の報告を行なった。                  県、県の選挙とは違い立候補受付から当選人の決定まで全ての執行管理を市選挙管理委員会で行なった。</p>	<p>次年度はなし(次回、平成30年3月執行予定)</p>
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 候補者数	人 次年度はなし(次回、平成30年3月執行予定)
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
市長選挙事業	(単位) 人
	→ ア: 当日有権者数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
選挙を適正に執行、管理する	(単位) 人
	→ ア: 選挙の適正な執行、管理
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠	
選挙は公平・公正に選挙人にわかりやすく執行させることが求められている。問題が無いように執行させることが求められている。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度	
0	

入費	事業内訳	単位	25年度		26年度		27年度		27年度		28年度		29年度		30年度		31年度	
			実績(決算)	実績(決算)	実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	見込	見込			
入費	国庫支出金	千円																
	都道府県支出金	千円																
	地方債	千円																
	その他	千円																
	繰入金	千円																
	一般財源	千円		2,710									19,916					
	(A) 事業費計	千円		2,710	0	0	0	0	0	0	0	0	19,916	0	0	0	0	0
	(A)のうち指定経費	千円		568	0	0	0	0	0	0	0	0	11,830	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円		241	0	0	0	0	0	0	0	0	7,929	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人		2	0	0	0	0	0	0	0	130	0	0	0	0	0
	延べ業務時間	時間		1,070	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(B) 人件費計	千円		4,262	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円		6,972	0	0	0	0	0	0	0	19,916	0	0	0	0	0	

事務事業名	市長選挙事業	所属部	選挙管理委員会	所属課	選挙管理委員会事務局
-------	--------	-----	---------	-----	------------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 平成27年度選挙執行なし。
	②28年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 突発的な事象が発生しない限り、次年度に選挙は行なわれない。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果としては、向上させるといよりも、管理執行上の問題が無いように行うことが求められており、現状を維持できるように周知徹底を行う。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似するものがない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事務手順の見直しにより効率化を図り、従事者の削減、開票時間の短縮が望める。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 投票事務においては、電算システム (入場券ハガキのバーコード読取り) の導入により従事者の削減を図ることは可能。開票事務については、事務手順の見直しにより効率化を図り、従事者数の削減、開票時間の短縮が望める。事務従事者に正規職員以外の職員の採用も検討する必要がある。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 公職選挙法に基づき、すべての有権者に対し執行する選挙であり、受益機会は適正であり、受益負担の考え方はなじまない
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 公職選挙法に基づき、すべての有権者に対し執行する選挙である。受益機会は適正であり、費用負担の考え方はなじまない。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

平成27年度選挙執行なし

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						